



福祉教育

実施場所[社会福祉法人天竜厚生会]



内容

基本プログラムについては、別紙を参照ください

備考

- ① 講義・体験時間は学校のご都合によって変更可能です。
- ② 講義の基礎編は、学校に職員が出向いて講義させていただくこともできます。
- ③ 講義の内容は、上記以外に福祉の現場で働いている職員や、施設で生活されていたり、働いている障がい者の方のお話に変更することも可能です。学校のご希望にできる限りお応え致します。
- ④ 浜北区、天竜区以外の学校については、参加費、テキスト代、送迎費がかかります(浜北区、天竜区は送迎費が必要です)。

団体紹介

- 社会福祉法人天竜厚生会は昭和 25 年 5 月 1 日に創立し、以来社会福祉一筋に 67 年の実績があり、障がい者・高齢者福祉、保育事業、在宅福祉サービス等、静岡県内で施設を中心に 228 事業を展開しています。
- 障がい者理解、福祉の啓発を目的に昭和 56 年より福祉教育を開始し、約 35 年の実績があります。現在までに約 16 万人の地域の方々に参加いただいております。

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401

天竜厚生会の福祉体験研修は施設での実習をメインに、講義・模擬体験などを含めたプログラムとなっております。基本プログラムの他、各種プログラムをご用意しておりますのでご参照ください。

※下記プログラム以外にも、内容・時間等ご要望に応じて変更することができます。

料金（税込1名あたり）

◇参加費（テキスト代含む）¥550（内、テキスト代¥300）

◇昼食代 ¥500 ※お弁当持参可

◇送迎代 ¥500

※貴社⇄研修センター間の送迎を希望する場合のみ（往復）

※状況により、ご要望に添えない場合もございますのでご了承ください。

講義テキスト



■ 基本プログラム

（実施時間）おおよそ9：00～16：00

AM 講義（基礎編・実践編）

① 基礎編 講義（40分）

福祉に関する基本的な講話を福祉の仕事に就いている職員の視点から行います。

- ・福祉とは何か
- ・障がい者・高齢者への理解を深める

② 実践編 講義（70～90分）

障がい者、高齢者の方と関わる際に必要なマナーや援助方法といった、より実践的な講話や「**車いす・アイマスク体験**」といった体験型の講話で当事者の立場になって考えてみる機会を提供いたします。

※その他にも「ご利用者の講話」「福祉施設で働く現場職員の講話」等も追加が可能です。

※「障がい者雇用」を検討されている企業様においては、実際に障がい者の方たちの雇用の場を広げようと相談・援助支援をしている職員からの講話も提供できますので、ご相談ください。

ご利用者の講話の様子



「施設ご利用者の講話」として、施設に入所しているご利用者のお話を聞くことができます。ご本人の私生活のお話からご本人の気持ちなど、当事者の方々から色々な話を聞くことができる貴重な機会となります。



PM 施設実習

③ 施設実習（1時間30分程度）

天竜厚生会は、障害者支援施設、高齢者支援施設といった多数の施設が敷地内にごございます。自然豊かな落ち着いた環境の中で、最大120名の方を一度に受入することが可能です。

実習では、まず現場の職員が施設紹介を行い、その後施設見学をしていただきます。施設見学では、実際に施設で過ごされているご利用者の生活の様子や施設内の設備の様子を見ていただき、実習（ご利用者との交流）に入っていきます。

時期や曜日によって異なりますが、ご利用者とお話したい交流したり、一緒に施設の活動や作業に参加していただきます。

※施設の実習受入人数の関係で、構外施設や保育園に実習に行っていただく場合がございます。また、開催時期によっては、施設で感染症が発症した場合に当該施設での実習を中止し、他施設実習への変更をお願いする場合がございますので、ご了承ください。

※福祉体験研修としてご参加いただく場合、講義の受講、テキストの購入は必須となります。

※その他、宿泊型のプログラム等、ご要望に沿って提案させていただきます。お気軽にご相談ください。

<お問い合わせ先>

〒431-3492 浜松市天竜区渡ヶ島217-3 社会福祉法人天竜厚生会 研修センター
福祉教育担当：清水・尾内 TEL:053-583-1123 FAX:053-583-2655